



2025 年 12 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社アンビスホールディングス
代 表 者 名 代表取締役CEO 柴 原 慶 一
(コード番号：7071 東証プライム)
問 合 せ 先 取 締 役 山 口 真 吾
(TEL. 03-6262-5105)

上場維持基準への適合に向けた計画（改善期間入り）について

当社は、2025 年 9 月時点において、プライム市場における上場維持基準に適合しない状態となりました。下記のとおり、上場維持基準への適合に向けた計画を作成しましたので、お知らせいたします。

1. 当社の上場維持基準への適合状況及び計画期間

当社の2025年9月末時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、下表のとおりとなっており、流通株式比率については基準に適合していません。当社は、上場維持基準への適合に向け、各種取組を進めてまいります。なお、2026年9月30日までの改善期間内に上場維持基準（流通株式比率）に適合していることが確認できなかった場合には、東京証券取引所より監理銘柄（確認中）に指定されます。その後、当社が提出する2026年9月30日時点分布状況表に基づく東京証券取引所の審査の結果、同基準に適合していないと確認された場合には、整理銘柄に指定され、当社株式は、2027年4月1日に上場廃止となります。

	株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式比率
当社の状況 (基準日時点)	11,794人	337,335 (単位)	193億円	34.3%
上場維持基準	800人	20,000 (単位)	100億円	35.0%
2025 年 9 月末時点 適合状況	適合	適合	適合	不適合
計画期間(改善期間)	—	—	—	2026年9月末

当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出をおこなったものです。

2. 上場維持基準への適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

(1) 基本方針

当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に向けた諸施策に取り組み、当社株式の魅力を高めることにより投資家層を拡大し、流通株式数への算入が可能な株主数の増加を図り、東京証券取引所プライム市場における上場維持基準の適合を目指してまいります。

(2) 課題

現在、流通株式比率がプライム市場の上場維持基準を満たしていませんが、その主な要因は、当社株式を保有する国内事業法人・経営陣・自己株式の比率が約65%と高く、株式市場における流動性が低いことにあると認識しております。当社の代表取締役CEOであり大株主でもある柴原慶一も、流通株式比率の適正化を重要な経営課題と認識しておりますが、一方で、現時点では自身の保有株式を市場に放出することよりも、企業価値の向

上に注力することが株主の皆様にとって重要であるとの考えを示しております。

(3) 取組内容

2025年12月26日公表の「当社及び当社の子会社の従業員に対する譲渡制限付株式としての自己株式処分に関するお知らせ」に記載の通り、従業員に投資家目線を意識した中長期的経営を促すことを目的として、自己株式578,000株を譲渡制限付株式として従業員に付与することを取締役会にて決議しました。これにより当社の流通株式比率の向上が見込まれ、流通株式比率は0.6%改善することを見込んでおります。加えて、2025年9月以降の組織人事変更により当社経営陣としての持分が減少することの影響等により、上場維持のために求められる流通株式比率35%を充たす見込みです。

以上